



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 田中精密工業株式会社  
 コード番号 7218 URL <http://www.tanasei.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長岡 隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部総務ブロック ブロック クリーダー (氏名) 沖 健司 TEL 076-451-7651  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	19,918	6.2	1,087	2.5	1,119	16.9	486	84.7
29年3月期第2四半期	18,761	△14.4	1,061	51.8	957	67.1	263	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 912百万円 (-%) 29年3月期第2四半期 △1,027百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	49.89	—
29年3月期第2四半期	27.01	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	39,432	22,121	41.8	1,688.22
29年3月期	41,274	21,464	38.7	1,636.18

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 16,478百万円 29年3月期 15,970百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△4.4	1,800	△18.8	1,800	△14.8	1,000	△0.3	102.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	9,763,600株	29年3月期	9,763,600株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	2,853株	29年3月期	2,853株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	9,760,747株	29年3月期2Q	9,760,747株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く環境は、取引先である自動車業界において、日本では自動車メーカー各社の新型車投入効果等により市場が回復し、一方海外では、米国では減少に転じたものの、欧州及び中国では堅調に推移したことにより、世界の自動車販売台数はほぼ横ばいで推移いたしました。

このような状況にあつて当社グループにおきましては、日本・米国・タイ・ベトナムにおける更なる収益体質の強化をはじめとした中期3カ年(17-19中期)の重点施策に取り組んでおります。

このような環境の中、売上高につきましては、米国でのモデルチェンジに伴う売上構成変化による減収はありましたものの、タイ子会社の決算期変更及び為替換算影響による増収等も加わり、19,918百万円(前年同期比6.2%増)となりました。損益につきましては、減収影響はありましたものの、タイ子会社の決算期変更及び日本における構造改革実施並びに退職給付費用の減少に伴う固定費の削減により、営業利益1,087百万円(前年同期比2.5%増)、経常利益1,119百万円(前年同期比16.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益486百万円(前年同期比84.7%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

売上高につきましては、モデルチェンジに伴う海外向け製品の減少はありましたものの、新規立上げ製品による増収及び自動車販売事業での自動車販売台数増により、7,987百万円(前年同期比3.6%増)となりました。損益につきましては、構造改革実施及び退職給付費用の減少に伴う固定費の削減はありましたものの、売上構成変化及び昨年度に実施しておりました応急的経営施策の完了に伴う経費の増加等により、27百万円のセグメント損失(前年同期は31百万円のセグメント損失)となりました。

#### ② 米国

売上高につきましては、為替換算影響による増収はありましたものの、モデルチェンジに伴う売上構成変化により、6,788百万円(前年同期比14.2%減)となりました。損益につきましては、固定費の減少はありましたものの、減収影響により、432百万円のセグメント利益(前年同期比60.1%減)となりました。

#### ③ タイ

売上高につきましては、決算期変更の影響により、4,817百万円(前年同期比67.6%増)となりました。損益につきましても同様の理由により508百万円のセグメント利益(前年同期比475.6%増)となりました。

#### ④ インド

現在、事業活動を休止しており、売上高はありません(前年同期も売上高はありません)。損益につきましては、法人維持費用及びFIS活動により、16百万円のセグメント損失(前年同期は21百万円のセグメント損失)となりました。

#### ⑤ ベトナム

売上高につきましては、ベトナム国内向け販売好調により、325百万円(前年同期比20.9%増)となり、損益につきましては、増収効果及び、経費圧縮効果により20百万円のセグメント利益(前年同期は21百万円のセグメント損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少並びに有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,842百万円減少し、39,432百万円となりました。負債では、有利子負債の減少等により、2,499百万円減少し、17,310百万円となりました。なお、純資産では、利益剰余金の増加等により、656百万円増加し、22,121百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,922百万円(前年同期は3,201百万円の収入)となりました。主な内訳は、減価償却費2,018百万円であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、870百万円(前年同期は954百万円の支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出820百万円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2,309百万円(前年同期は2,637百万円の支出)となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出1,592百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,554,261	4,334,453
受取手形及び売掛金	4,424,274	3,827,723
商品及び製品	2,202,456	1,772,936
仕掛品	1,623,686	1,709,272
原材料及び貯蔵品	3,103,006	3,522,898
その他	684,012	748,993
流動資産合計	16,591,697	15,916,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,829,865	6,685,314
機械装置及び運搬具（純額）	9,286,769	9,279,819
土地	2,457,396	2,467,402
その他（純額）	2,240,309	1,175,528
有形固定資産合計	20,814,340	19,608,064
無形固定資産		
その他	165,442	177,494
無形固定資産合計	165,442	177,494
投資その他の資産		
投資有価証券	2,712,424	2,839,088
その他	1,006,314	905,054
貸倒引当金	△15,599	△13,800
投資その他の資産合計	3,703,139	3,730,343
固定資産合計	24,682,921	23,515,902
資産合計	41,274,619	39,432,180

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,143,414	1,876,164
電子記録債務	849,488	781,028
短期借入金	5,100,000	4,875,000
1年内返済予定の長期借入金	2,621,415	2,057,885
未払法人税等	66,768	167,454
その他	3,880,944	3,472,113
流動負債合計	14,662,031	13,229,646
固定負債		
長期借入金	3,268,451	2,235,096
退職給付に係る負債	83,845	93,981
資産除去債務	73,460	73,714
その他	1,722,223	1,678,491
固定負債合計	5,147,981	4,081,284
負債合計	19,810,012	17,310,930
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	12,212,984	12,660,912
自己株式	△2,666	△2,666
株主資本合計	13,034,741	13,482,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	915,115	987,252
為替換算調整勘定	1,333,866	1,428,057
退職給付に係る調整累計額	686,639	580,294
その他の包括利益累計額合計	2,935,621	2,995,604
非支配株主持分	5,494,242	5,642,975
純資産合計	21,464,606	22,121,249
負債純資産合計	41,274,619	39,432,180

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	18,761,785	19,918,429
売上原価	15,383,219	16,526,462
売上総利益	3,378,565	3,391,967
販売費及び一般管理費	2,317,179	2,304,302
営業利益	1,061,386	1,087,665
営業外収益		
受取利息	18,836	30,548
受取配当金	37,255	30,823
スクラップ収入	25,226	37,265
その他	26,149	30,711
営業外収益合計	107,468	129,348
営業外費用		
支払利息	127,734	83,981
為替差損	81,440	11,271
その他	1,933	2,164
営業外費用合計	211,108	97,417
経常利益	957,746	1,119,596
特別利益		
固定資産売却益	40,382	406
特別利益合計	40,382	406
特別損失		
固定資産売却損	8,752	1,825
固定資産除却損	22,694	17,821
特別退職金	175,506	—
特別損失合計	206,953	19,646
税金等調整前四半期純利益	791,176	1,100,355
法人税等	296,418	290,012
過年度法人税等	—	55,793
四半期純利益	494,757	754,550
非支配株主に帰属する四半期純利益	231,144	267,579
親会社株主に帰属する四半期純利益	263,613	486,971

## (四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	494,757	754,550
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98,795	70,758
為替換算調整勘定	△1,775,875	193,570
退職給付に係る調整額	352,319	△106,504
その他の包括利益合計	△1,522,352	157,823
四半期包括利益	△1,027,594	912,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△687,559	546,953
非支配株主に係る四半期包括利益	△340,035	365,421

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	791,176	1,100,355
減価償却費	1,722,644	2,018,257
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,799
受取利息及び受取配当金	△56,092	△61,371
支払利息	127,734	83,981
為替差損益 (△は益)	△1,563	△10,304
その他の営業外損益 (△は益)	△49,442	△65,833
有形固定資産売却損益 (△は益)	△31,630	1,419
有形固定資産除却損	22,694	17,821
特別退職金	175,506	—
売上債権の増減額 (△は増加)	354,177	634,357
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△202,771	△21,774
仕入債務の増減額 (△は減少)	323,266	△366,710
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△218,638	18,754
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	260,014	444,190
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	111,589	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	352,749	△26,312
その他	24,506	33,198
小計	3,705,919	3,798,230
利息及び配当金の受取額	56,571	61,886
利息の支払額	△137,009	△88,378
その他営業外収益受取額	49,880	70,789
その他営業外費用支払額	△1,933	△2,164
特別退職金の支払額	△175,506	△573,966
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△296,117	△288,107
過年度法人税等の支払額	—	△55,793
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,201,804	2,922,495

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,000,976	△820,488
有形固定資産の売却による収入	70,997	2,017
投資有価証券・関係会社株式の取得による支出	△23,442	△25,477
貸付けによる支出	△40,000	△40,000
貸付金の回収による収入	42,050	47,460
定期預金の預入による支出	△11,500	△76,777
定期預金の払戻による収入	10,300	75,577
無形固定資産の取得による支出	△5,143	△30,853
その他	2,848	△1,657
投資活動によるキャッシュ・フロー	△954,866	△870,198
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△238,132	△225,000
長期借入金の返済による支出	△2,070,348	△1,592,592
リース債務の返済による支出	△160,512	△235,968
配当金の支払額	△48,756	△39,096
非支配株主への配当金の支払額	△119,974	△216,689
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,637,723	△2,309,346
現金及び現金同等物に係る換算差額	△348,203	36,041
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△738,989	△221,008
現金及び現金同等物の期首残高	4,419,014	4,478,684
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,680,024	4,257,675

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

四半期連結会計期間に係る法人税等については、当第2四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結子会社の決算日の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった、タナカ・プレジジョン(タイランド)カンパニーリミテッド(以下、T P T社)は同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っておりましたが、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更に伴い、当第2四半期連結損益計算書は、平成29年1月1日から平成29年9月30日までの9カ月間を連結しており、決算期を変更したT P T社の平成29年1月1日から平成29年3月31日までの売上高は1,703,115千円、営業利益は177,337千円、経常利益は181,092千円、税引前四半期純利益は181,318千円であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	7,707,349	7,911,167	2,874,218	—	269,050	18,761,785	—	18,761,785
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,320,028	—	23,201	—	181,377	2,524,606	△2,524,606	—
計	10,027,377	7,911,167	2,897,419	—	450,427	21,286,392	△2,524,606	18,761,785
セグメント利益又は 損失(△)	△31,512	1,083,282	88,377	△21,444	△21,823	1,096,878	△35,492	1,061,386

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,096,878
セグメント間取引消去	△19,838
棚卸資産の未実現利益の調整額	△25,327
有形固定資産の未実現利益の調整額	9,673
四半期連結損益計算書の営業利益	1,061,386

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	7,987,938	6,788,017	4,817,166	－	325,308	19,918,429	－	19,918,429
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,900,420	－	143,994	－	171,091	2,215,506	△2,215,506	－
計	9,888,359	6,788,017	4,961,160	－	496,399	22,133,936	△2,215,506	19,918,429
セグメント利益又は 損失（△）	△27,532	432,580	508,657	△16,988	20,824	917,541	170,123	1,087,665

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	917,541
セグメント間取引消去	112,743
棚卸資産の未実現利益の調整額	32,359
有形固定資産の未実現利益の調整額	25,020
四半期連結損益計算書の営業利益	1,087,665

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

（連結子会社の決算日の変更）

連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記に記載のとおり、連結子会社TPT社は、平成30年3月期より決算日を12月31日から3月31日に変更しており、当第2四半期連結累計期間は平成29年1月1日から平成29年9月30日までの9カ月間を連結しております。平成29年1月1日から平成29年3月31日までの報告セグメント「タイ」における外部顧客への売上高は1,678,933千円、セグメント利益は154,797千円であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。